東京オリンピックと世田谷



世田谷区協力会作成のポスター
請求番号：オリンピック－493



東京都作成のポスター
請求番号：オリンピック－293

世田谷は戦前からオリンピックの競技場の候補地となっていました。区内には東京急行電鉄の前身・東京横浜・目黒蒲田電鉄が経営していた駒沢ゴルフ場が存在しており、ここに昭和15年(1940)に開催予定だった「幻の東京オリンピック」の競技場や選手村が作られる予定でしたが、戦争に伴い中止を余儀なくされました。

戦後になると、首都東京に必要な、自然のあふれる郊外として発展していくための運動場や公園を作ろうとする動きが区内で盛んになり、区議会でも公園の整備・拡充を求める意見書や請願が繰り返し決議されています。国民体育大会やオリンピックといった大イベントの開催が、こうした公園を求める住民の動きを後押ししました。